

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
現代文B	3 5単位を 分割履修	3年・普通科 プログレッシブ		改訂版 現代文B (第一学習社)	新常用漢字必携 パーフェクトクリア (尚文出版)

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者によって表現された社会における概念や問題、人々の心の在り様などについて、文法や語義に従って正確に理解する。 ・筆者の考えに対し、自らの考えや体験を照らしながら批評的に考え、自らの考えを言語化できるようにする。 ・文章の解釈を通じて、自己を含めた社会の諸現象への理解を深め、自らが生きていく社会や言語文化としての国語への関心を高める。
主な学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・評論文の学習を通じて、論理的な文章展開を理解し、読解する。 ・随想、小説を中心に近現代の様々な文章を読み、人の心情や思考を読み取り、文学作品を味わう。 ・漢字や語句の基礎知識を学び、問題演習を行う。 ・正確な意味の理解に基づき、自分の考えを述べる。 ・大学入試やセンター試験を見据えた問題演習を毎週行う。
評価の 観点・基準	<ul style="list-style-type: none"> ・「関心・意欲・態度」言語を用いて、思考し、判断し、表現する力を進んで高め、言語感覚の向上を図ろうとしている。 ・「話す・聞く能力」目的や場面に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりすることで、自らの考えを深め発展させている。 ・「書く能力」必要な情報を用い、相手や目的に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。 ・「読む能力」近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 ・「知識・理解」言語文化および言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身につけている。
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物や授業中の取り組みにより、「関心・意欲・態度」を評価する。 ・定期考査により、「読む能力」、「書く能力」、「知識・理解」を評価する。 ・語彙力等確認小テストにより、「知識・理解」を評価する。 ・発問に対する発言やグループワークでの発言により、「話す・聞く能力」を評価する。 ・総合的に「関心・意欲・態度」「読む力」「書く力」「話す・聞く力」「知識・理解」を評価する。

学期	内容
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・随想を読み、書き手の視点を的確に捉え、その表現方法を理解し、随想や評論を読解する姿勢を学ぶ。 ・評論文を読み、書き手の考えやその展開の仕方を理解するとともに、表面的な観察にとどまらない、高校生らしく問題を深く考察していく姿勢を身につける。
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・小説を通じて人物・情景・心情などを的確に捉えられるようにするとともに、小説を読解する姿勢を学ぶ。 ・評論文を読むことにより、語句の意味・用法を的確に理解し、論理の展開や要旨を捉える。 ・複数の評論文を学習することにより、それぞれの筆者の論理の展開の仕方を理解するとともに、多様な価値観を身につける。 ・現代の社会と文化・学問との関わりについて問題意識を深める。
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・評論文を読み、文章の構成を理解して論理の展開の仕方を確認し、身近な現象を通じて筆者の主張を読み取る。 ・論理を展開する上での修辞法の役割とその効果を理解する。 ・筆者の考えを発展させて考察し、自分の意見を述べる。

備考 ・講座の特色 ・履修条件 ・注意事項 等	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字や語彙に関する小テストを週に1度実施し、単元に応じて理解の度合いを確認するための演習や、大学入試を見据えた問題演習を行う。 ・全員履修であり、予習や自主学習での語彙の拡充、問題演習の自宅学習を必要とする。
-------------------------------------	--